

## 統合国際深海掘削計画 (IODP) 会議報告書

提出年月日：平成 20 年 2 月 10 日

氏名：川幡穂高

所属 (職名)：東大大学院新領域創成科学研究科，海洋研究所 (教授)

会議名	第 5 回 SASEC 会議 (Science Advisory Structure Executive Committee)
期間 (移動を含む)	平成 20 年 1 月 14 日 ~ 平成 20 年 1 月 18 日
用務地 (国・都市)	アメリカ合衆国・サンタ・クルーズ
目的	SASEC 会議出席
<p><u>会議内容及び報告事項</u></p> <p>日本委員：河野長/東京工業大学グローバルエッジ研究院，川幡穂高/東京大学大学院新領域創成科学研究科，徳山英一(木村委員代理)/東京大学海洋研究所，巽好幸(BoG 委員)/JAMSTEC</p> <p>第 5 回 SASEC 会議 (Science Advisory Structure Executive Committee) が 2008 年 1 月 15-16 日にアメリカ合衆国のサンタ・クルーズで USCS の Eli Silver のホストで開催された。まず，議事日程を承認するとともに，4 回目のドイツ国ブレーマー・ハーフェンでの第 4 回目会議の議事録を承認した。</p> <p>SPC (Science Planning Committee) 関連で (1) Vice-chair に Gabe Filippelli を任命するとともに，(2) 次のバルセロナの会議で OTF に送られた提案も含めて，より高い科学目標が達成できるようなものをスケジュール化するよう，再度ランキングするという SPC の考えに賛成した。</p> <p>IODP-Implimentation plan2008-2013 の原稿を改訂することとなった。新しい書類では，焦点をしぼったような科学テーマを挙げないこととする。一方，「risk - cost, - scientific merit」という3つの因子のバランスをガイドラインの原則とすることを，(SAS review 過程では適用されないが，)航海のスケジュールの時に適用することを明確化した。</p> <p>SASEC は SPC に対し，プロポーザルの評価を育成過程の初期の段階でも技術的案件について議論がもてるような仕組みを作るように要請した。この目的は，技術的に不可能なプロポーザルを(好意的に)評価したりしない，また，より練り上げられたプロポーザルを準備するためである。このような仕組みが設されれば，技術的に難しく思われるプロポーザルであっても，努力するで掘削可能となるように推進することができるであろう。以上の件は，SSEP や SPC で，IO and/or EDP がコメントできるような事も含んでいる。</p> <p>「海洋地殻構造と形成」の評価委員会 (long term thematic review) の委員として，SASEC からは，Susan Humphris, Tatsumi, その他からは Kodaira, Toomey, Seama, Cannat, Ceulenner, MacLeod を候補として挙げた。SPC に対し，この会議のホストについて 2008 年 3 月の SPC 会議の時に相談してほしい旨伝えた。</p> <p>SASEC は，以下の任務を遂行するため，財政問題に関する常任の小委員会を立ち上げる：(1) IODP-MI, USIO, CDEX, ESO に情報をもらいながら，IODP プログラムの財政と提案された計画の効用について解析し，(2) それに基づき，与えられた予算で，IODP プログラムの活動成果を最大限に引き出すベストの方法について，予算の再配分の優先順位，個々の項目予算の増加・削減を含めて SASEC に勧告する。財政問題に関する小委員会の委員に，4 名 (SASEC3 人，SPC chair) : Raymo, Kawahata, Arculus, Mori が指名された。</p>	

SASEC は、IODP DRILLS に関連して、Moore, Tatsumi, Jorgensen が講演者として貢献していることに謝辞を示すとともに、この活動は IODP の重要なアウトリーチとして認識しているので、SASEC は、IODP-MI が 2009 年にもこれを継続するよう計画することを提案した。

SASEC は、IODP-MI, ECORD に対して、産業界との協力や他の外部資金の調査について謝意を表するとともに、継続するよう考えていることを伝えた。

SASEC は「High to ultra-high resolution sedimentary records のワークショップ開催について共同サポート(\$75K)をする。

備考	
----	--